

河中だより

〇実力を養う ○友愛を深める

〇品性を高める

《第7号》

2018年11月2日発行 宇都宮市立河内中学校

○ 文化祭:テーマ「刹那」この一瞬、一瞬に思いを込めて

中学3年間という、一瞬にして過ぎ去ってしまう時間を大切にしてほしいという思いから、テーマを 「刹那」とした文化祭が、10月27日(土)に開催されました。 合唱コンクールや「ケーナ奏者 Ren」 さんのコンサート、吹奏楽部演奏、書道や美術・技術作品の展示、有志発表や本部企画など、多彩で内 容の濃い一日となりました。生徒たちは、「刹那」のテーマ通り、友達と共有できる一瞬一瞬を大切に しながら、それぞれにレベルの高いパフォーマンスを発揮し、とても感動的な一日となりました。

当日は、大勢の保護者の皆様が早朝よりお越し下さり、最後までお付き合いくださいまして、ありが とうございました。また、PTA厚生部の皆様には、バザーや昼食の準備等で大変お世話になりました。











ワイルドプリンセス

Flare

少年の主張

○ コンクールを超えた演奏会のよう・・感動のドラマ「合唱コンクール」



☆大賞 3年1組「信じる」 ☆金賞 2年3組「ヒカリ」

1年4組「未来へのステップ」 ☆審査員特別賞 3年3組「たじま牛」 ☆最優秀指揮者賞 3年1組 小林一心 3年3組 鷲尾瑞木 ☆優秀指揮者賞 ☆最優秀伴奏者賞 3年4組 大内雄天 ☆優秀伴奏者賞 3年3組 松本祐佳 ☆スローガン 2年2組 須藤 輝

〇先輩から後輩へ伝わる「思い」



《前期生徒会会長 3年4組 打和 未来》 私が、先輩から生徒会長を引き継い て1年がたち、最後の仕事である文化祭が終わりました。私が1・2年生だった時、 文化祭はとても楽しいという印象がありました。その中で最も印象深かったのは、 下級生を引っ張っていた3年生でした。自分たちが主体で、素晴らしい文化祭を作 っていく姿にとても憧れました。そして今年は、私たちが最上級生として文化祭を 作る立場となり、最初は、自分に、先輩たちのように素晴らしい文化祭を作ること

ができるかどうかとても心配でした。でも、多くの人と協力して、順調に準備を進めることができまし た。今年の文化祭のテーマは「刹那」。今まで先輩たちが築いてきた過去の素晴らしい文化祭と、多くの 後輩たちが、より素晴らしいものにしてくれるであろう未来の文化祭、それをつなぐ今回の文化祭を全 力で行い、成功させられたことに、誇りと周囲への感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。



《後期生徒会会長 2年4組 並木 俊輔》 僕は、今回の文化祭に生徒会役員と して参加して、多くの先生方や友だちに支えられ、文化祭を作り上げられたのだと 実感しました。同時に、生徒会役員としての責任の重さも学びました。今後は、生 徒会長として、今まで先輩方が作り上げてきた河内中の良き伝統を守りつつ、僕た ち生徒会が新たな指標を示して、河内中全体がさらに活気あふれる学校にしたいと 思います。